



よりよい自分をめざし、実りいっぱいの柏っ子

～「やる気・根気・勇気(心の苗木)」を自分で育てる柏っ子～

校長 南舘義孝

「校長先生、大きなドングリを見つけました。もじゃもじゃの中に入っていました。」
 今年も、本校の柏の木に丸い大きな実がなりました。秋のすがすがしい風に柏の木の葉が揺れています。柏っ子は、「やる気・根気・勇気」の3本の柏の木に見守られながら、「おはようございます。」のさわやかなあいさつとともに、笑顔で登校しています。

◆ 感動と感謝の、最高の「音楽会」

10月14日(土)、音楽会を開催しました。コロナ禍時の学年ごとの入替ではなく、1部(1年・3年・5年)と2部(2年・4年・6年)に分けて、来賓も招待しての音楽会です。保護者から「他の学年の音楽を聴くことができるなんて楽しみ」という声がありました。音楽会当日、柏っ子は、今までの練習の成果を発揮し、歌や合奏、せりふやダンスを大勢の観客の前



で、堂々と披露しました。柏っ子の顔には、笑顔と同時に、満足感や達成感があふれていました。6年生の振り返りの感想では、「今までの練習で頑張ってきた姿を、たくさんのお客様に見せることができ達成感でいっぱいです。」「曲のアンコールで盛り上がったので楽しかったです。小学校生活最後の音楽会は、一番最高の音楽会になりました。」来賓の皆様からは「歌は、高い音が柔らかく感じられました。心が洗われるような感じがしました。」「合奏は、生き生きと演奏していました。リズムがよく、思わず体がのりのりな感じになりそうでした。」という感想をいただきました。ありがとうございました。

◆ ウサギと仲よくなる「ふれあい学習会」



10月26日(木)、本校において、1年生が参加する「ふれあい学習会」を行いました。講師は、本校担当獣医師の左近允先生です。

「ウサギと仲よくなろう」を目あてに、子供たちは左近允先生の話をも熱心に聞いたり進んで質問をしたりしました。ウサギの心音を聞いた

時、「人より、音が速い」と驚いていました。本校には、ブラウニー(10歳)、ラテ(2歳)、アイス(2歳)の3匹のウサギがいます。本校のウサギだけではなく、動物の気持ちを考えることができる、思いやりのある柏っ子に育ってほしい、と願います。

